

織笠・外山線の整備計画は

検討を進めたい



議員 坂本正 (新 生 会)

問 各種道路整備については計画どおりに順調に進んでいるようだが、これまで整備した道路などにおいて、不都合な部分はなかったのか。

また、町道織笠・外山線、町道織笠・新田線、草木地区の道路は今後どのように整備する計画なのか。

佐藤町長 整備した道路などの不都合な部分については、整備完了後、周辺の宅地整備に伴い、大型車両が頻繁に通行していることから、八幡地区の区画道路にゆがみが生じている箇所が見受けられる。

町道織笠・外山線の整備計画については、現時点で計画はないが、バス路線として重要な路線で

あると認識しており、幅員が狭く通行に支障を来している箇所については、検討を進めていきたいと考えている。

町道織笠・新田線の整備計画については、織笠川堤防右岸側の道路区間が大雨のたびに冠水する状況にあることから、改良に向けた検討を進めていきたいと考えている。草木地区の三陸沿岸道路側道の整備は、現在、道路のかさ上げと舗装工事を行っているところである。

問 織笠・外山線について大変危ない道路と認識していないのか。

町長 見通しが悪い箇所や降雪時の危険性などを認識しているが、事業費などのこともあり、検討させてほしい。

問 できる方向で検討してほしい。

震災以降、新田地区の道路は手つかずの状況だかどうか。できない理由ではなく、できる方向で話をしてほしい。以前は農免道路と併せて整備をする予定であったが、農免道路が完成して

も整備されていない。今後どうするのか。
川守田建設課長 織笠・新田線については大雨のたびに冠水し、通行止めなどを行っている。一度、排水路整備をしたが、機能していない状況である。既存の民家への影響

を慎重に考えながら、道路のかさ上げなどの改良を進めていきたい。
問 町民の安心、安全を優先的に考えなければならぬが、この件に関してはまったく前に進んでいない。早急に対応してほしい。また、昨年、草

木地区の道路が冠水し半日ほど通れないことがあった。今後起こると思うがどう対応するのか。
建設課長 道路に水が溜まらないよう横断側溝を3カ所程度つけ、排水できるように考えている。



改良が望まれる町道織笠・外山線

一般質問